

会報 平成おやじの会

No.67

三角山登山

恒例の三角山登山が6月23日(土)に行われました。朝一番、学校前に集合した11人が、元気いっぱい山道に挑戦しました。



■三角山頂上での集合写真

■ 《三角山登山に参加して》

3人の感想です

河合 靖泰さん

「また来年も登りたい」

6月23日(土曜日)午前9時、琴似中学校前に中学1年生から59歳まで幅広い年齢層の11名が集い浄国寺側の登山道から登りました。朝まで降っていた雨も上がり涼しげな風が吹く中頂上を目指し途中3度の休憩を入れながら約45分で三角山の頂上に着きました。更に大倉山へ縦走。最後は木の長い階段を下りて大倉山ジャンプ台下に11時過ぎ到着しました。6月初めに鳴いていた蟬の声は無く鳥のさえずりがよく聞こえました。途中大きなカタツムリもありました。身近な山ですが季節ごとに(冬も登れます)風景が違い、とても良い汗をいっぱいかきました。また来年も登りたいと思います。



■出発前に 琴似中学校南玄関前で



■親子で仲良く

三角山登山



→浄国寺側 登山口集合写真
(後列左から) 篠田さん、中川さん、若本さん、珍田さん親子(前列左から)五十嵐さん夫妻、若本さん、河合さん夫妻



■三角山頂上ルートと大倉山縦走ルートの分岐点頂上近くの休憩所



《三角山登山に参加して》

感想の続きです

珍田 亨さん 滴る汗

朝夕眺める機会が多い三角山ですが、実際に登るのは何年ぶりだろうか？ 今春、琴似中に入学した息子がまだ幼稚園児の頃だったかな…。あの頃はそれほど苦労もなくスイスイ登ったように記憶していますが、今回は少々違った。息も乱さずに先行する息子に負けてなるものかと、こちら必死に足を進めたが、心臓の鼓動と滴る汗の量は尋常ではない。日頃の運動不足のせいばかりではないなあ、と正直認めざるを得ませんでした。(そうです、年ということです。)でも、山頂での達成感と爽快感に誘われて「来週も登ってみよう」と密かに決意をしました。が、予定の日は、終日なんだかんだと理由をつけて平地に居たのはご想像の通りです。



中川 正一会長 「感動」

総勢11名の参加にて薄曇の中スタート、奥井さんを先頭に登り始めて間もなく足がすりそうになりながら、皆さんとの会話に助けられ、三角山の頂上にたどり着いたというのが現状で、頂上につくとやはり達成感があっていいものですね。このあと、大倉山へ向かうのですが持つかどうか不安でしたが何とか最後までもったと下に見る景色に感動し、続いて登りきってくる皆さんの満足そうな顔に嬉しさを覚えつつやってみて楽しく、いいものだなあと実感する時間でした。(また、おにぎりの美味しさも格別でした) どういうわけか、また登ってみたいと思うのは私だけでしょうか？ 皆さん来年もよろしく。



■大倉山頂上での集合写真

編集後記

素晴らしい三角山登山。お天気も味方しました。無事故で何より。(T)